

筋萎縮性側索硬化症患者における 動詞の喚語能力

国際医療福祉大学

言語聴覚学科 小森規代

国際医療福祉大学病院

リハビリテーション室 川田竜也、藤田由佳

動詞と運動障害を呈するALS

動詞の喚語時には運動野が賦活

Buccino et al., 2004

失語症患者では動作を用いた動詞の喚語訓練が有効

Maewngono et al., 2012

ALSは運動野に変性が生じる神経変性疾患

ALS患者の動詞の産生能力とその障害特徴を検索し、運動機能障害の関係を分析することで、運動機能障害と動詞の産生障害の間に、どのような関係があるかを明らかにすることができるのではないか。

目的

ALS患者の動詞の産生能力について調べ、動詞の産生障害の特徴とそれを呈する患者属性を明らかにし、運動機能障害と動詞の産生障害の間に、どのような関係があるかを明らかにする。

対象

孤発性ALS患者 8名

- El Escorial 改訂Airlie House 診断基準にて全員が最終的にprobable ALSと診断された
- 脳MRIを施行し脳血管障害がないことを確認した
- 除外基準
 - 人工呼吸器を装着し発話・書字が困難な症例
 - パーキンソニズムを呈した症例
 - 徘徊や常同行動を呈し机上の評価が困難な症例
 - 球麻痺により背臥位がとれない症例
 - 緩和ケアを受けている症例

Demographic data

case	年齢	性別	利き手	経過月数	ALSFRS-R	タイプ	MMSE
001	71	F	R	13	36	球麻痺	21
002	58	M	R	29	34	球麻痺	27
003	61	M	R	9	45	上肢	NT
004	69	F	R	21	46	球麻痺	28
005	65	F	R	34	41	球麻痺	29
006	68	M	R	18	40	上肢	29
007	68	M	R	29	27	上肢	NT
008	68	F	R	40	26	上肢	23
Mean	66.0	Male 4 Female 4	全てR	24.1	36.8	球麻痺 4 上肢 4	26.1
SD	4.4			10.6	7.5		3.3

方法

1) 動詞産生課題

課題:

以下のいずれかを用いて動詞の産生能力を調べた

失語症語彙検査 動詞産生課題

標準失語症検査 動作説明

オリジナルに作成した動詞産生課題

手続き:

課題絵を提示し発話で産生

dysarthriaによる音の歪みは書字で確認

(錯書は減点の対象としない)

2) 動詞の産生能力に低下を示す症例の共通属性を検索

動詞産生課題の成績

Case	動詞産生課題の 正答率(%)	(正答数)	(実施課題)
001	70%	7/10	SLTA動作説明
002	100%	10/10	SLTA動作説明
003	100%	40/40	SLTA動作説明
004	100%	18/10	TLPA動詞表出
005	90%	18/20	動詞産生課題
006	100%	20/20	動詞産生課題
007	100%	20/20	動詞産生課題
008	80%	32/40	TLPA動詞表出

動詞産生障害を呈する症例の共通属性

＝明らかな共通属性なし

動詞産生障害	case	年齢	経過月数	ALSFRS-R	タイプ	MMSE
あり	001	71	13	36	球麻痺	21
	002	58	29	34	球麻痺	27
	003	61	9	45	上肢	NT
	004	69	21	46	球麻痺	28
あり	005	65	34	41	球麻痺	29
	006	68	18	40	上肢	29
	007	68	29	27	上肢	NT
あり	008	68	40	26	上肢	23

誤り方の種類と比率

意味性錯語 6/12

「電車…歩いてる」



「ネクタイをしばってる」



「植木を植えている」



喚語困難 2/12

「とんび。山…//DK」

軽動詞への置換 2/12

「風船を…やってる」

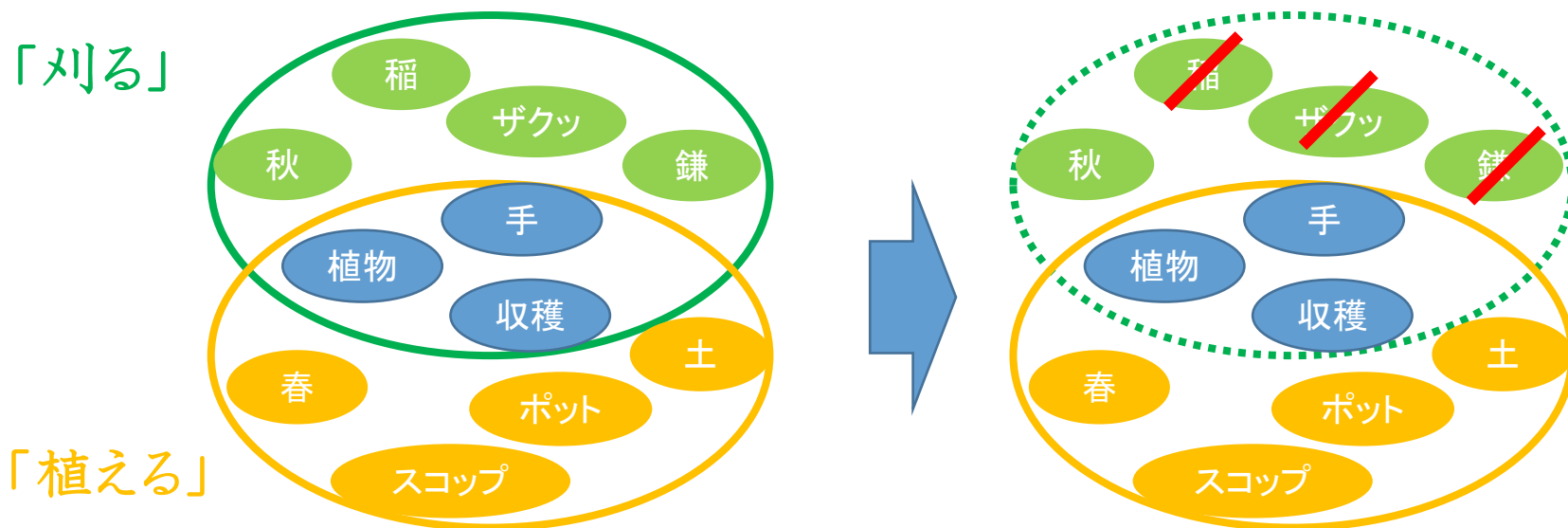


結果のまとめ

- 8例中3例に動詞産生能力の低下を認めた。
- 誤りは意味性錯語と軽動詞への置換が大半であった。
- 動詞の産生能力に低下を示す症例の共通属性は明らかでなく、運動機能障害の重症度やタイプによらず動詞の産生障害を認めた。

ALSにおける動詞の意味記憶障害

意味性錯語と軽動詞への置換



脳変性により動詞の意味ノードが部分的に欠損し、
動詞の錯語が生じたと考えられた

本研究の限界と今後に向けて

- 症例数が少なかったため数を増やし、脳病変部位との関係を含めて検討したい。
- 動詞産生能力について統一した評価法を用いて再度検討したい。
- ALSにおける言語機能が病期の進行に伴ってどのように変化するのかを明らかにしていきたい。